

# 目 次

## 第1章 景観に配慮した公共事業事例集とは

1 目的	2
2 位置づけ	2
3 使い方	2
4 掲載事業の位置図	4

## 第2章 景観に配慮した事例 ～県内事業編～

1 道路	
(1) (一) 奈留島線（江上地区）	8
周辺景観への影響を最小限にとどめる工法で護岸を改修	
(2) (一) 久賀島線（田ノ浦工区）	10
重要文化的景観のしまで、自然環境や眺望に配慮した道路を整備	
(3) (一) 津和崎立串線（津和崎工区）	12
重要文化的景観の区域で、自然景観に配慮して擁壁の前面を緑化	
(4) (主) 小浜北有馬線（谷川工区）	14
地域住民との協働により、低コストで「ちょっとよい道」を整備	
(5) (都) 栄上為石線	16
地域住民との協働により、誰もが使いやすい快適な道路空間を創出	
(6) (主) 平戸田平線（根獅子工区）	18
重要文化的景観の区域で、自然との調和を意識して路肩処理を工夫	
(7) (国) 202号（出津橋）	19
重要文化的景観に配慮し、赤い橋げたを落ち着いた色に変更	
(8) 厳原港臨港道路	20
しまの玄関口で、自然環境と共存・共生する眺望のよい道路を整備	
(9) 平戸港海岸遊歩道	22
観光の拠点となる場所に、歴史的景観と調和した遊歩道を整備	
2 治山・砂防	
(1) 郷屋地区予防治山	24
国指定史跡からの眺望に配慮し、既存樹木を保存しつつ斜面を補強	
(2) 中筋地区急傾斜	26
地域のランドマークである山の斜面を、緑化工法を併用して保護	
(3) 新港川砂防	28
しまの玄関口で、コンクリートの砂防ダムが目立たないよう工夫	
(4) 三日ノ浦地区予防治山	30
上五島の観光ルート沿線で、緑化工法を用いて急斜面を保護	

3 河川	
(1) 日野川	32
市街地を流れる川に、自然とふれ合える憩いと交流の空間を創出	
4 港湾・漁港	
(1) 相の浦港浮棧橋（夏井地区）	34
奈留島の観光ルート沿線で、自然景観と調和した浮棧橋を整備	
(2) 奈留漁港防風フェンス	36
しまの玄関口で、圧迫感と違和感の少ない防風フェンスを整備	
5 公共建築	
(1) 島原工業高校校舎	38
生徒の誇りと愛着を育む「城下町しまばら」らしい校舎を建設	
(2) 川内港休憩施設	40
国道沿いの景勝地に、開放感あふれる多目的な休憩施設を整備	
(3) 西海橋公園トイレ	42
観光名所の公園に、傾斜地形を活かしたオシャレなトイレを整備	
(4) 江上地区トイレ	44
地域景観に溶け込んだ飾らないトイレを整備	
(5) 百花台公園トイレ	46
自然に囲まれた公園で、使いやすさを徹底追及したトイレを整備	
(6) 比田勝港ターミナル・倉庫	48
県と市が協調し、しまの玄関口にふさわしい一体感ある施設を建設	
6 その他	
(1) 幸四郎ため池・金石田ため池	50
独特の文化が残る農村で、景観を損なわずにため池の機能を保全	
(2) 総合運動公園駐車場	52
国体会場となった運動公園で、緑を極力残しながら駐車場を増設	



## 第3章 景観に配慮した公共事業の事例～参考事例編～

1 河川・緑地	
(1) 遠賀川魚道公園整備事業	56
生態系に配慮した施設整備により、人と自然が共生する環境を再生	
2 防波堤・遊歩道	
(1) 大島港整備事業	58
海洋土木構造物の堅いイメージを覆し、心地よい交流空間を創出	
3 公共建築	
(1) 長崎港松が枝国際観光船埠頭整備事業	60
港への眺望を確保するため、緑地と一体化した低層の建物を建設	
4 公園	
(1) 長崎港内港再開発事業（常盤・出島地区緑地）	62
「土地の記憶」を継承し、臨海部に質の高い環境空間を創出	
(2) 警固公園再整備事業	64
園内施設の再配置と集客機能の導入により、防犯性と景観性を両立	

## 第4章 公共デザイン推進制度について

1 制度概要	
(1) 目的	68
(2) 位置づけ	68
(3) 手法	69
(4) 選定要件	70
(5) 歴代委員	72
2 これまでの実績	73
3 今後に向けて	75



# 索引

## <ア行>

案内サイン	8、44
石積	8、10、22、50
石張	32、50
浮棧橋	34
埋立て	20
越波対策	8

## <カ行>

ガードパイプ	10
ガードレール	12、18
海水浴場	40
河川改修	32
学校改築	38
顔料混入	26、28
休憩所	40、48
休憩所新設	40
強風対策	36
橋梁	14、19、20、32
橋梁補修	19
傾斜地	42
化粧型枠	28
県市共同	48
公園	42、46、52
校舎	38
洪水吐	50
高欄	14、20、22、32
護岸	8、10、32

## <サ行>

雑草対策	18
砂防えん堤	28
色彩選定	19、22、34、36
芝生広場	52
斜面崩壊対策	24、26、30
獣害対策	30
重要文化的景観	10、12、18、19、50
樹木保存	24、28、30、52
照明灯	14、16
植栽	12、16、18、28、30、40、42
親水性	32
捨石	20
世界遺産候補	8、10、14、19、24、34、36、44
倉庫	48
側溝	10



### <タ行>

耐圧土壌	52
ため池	50
ため池改修	50
地山補強	24
駐車場	44、48、52
駐車場増設	52
堤体	50
転落防止柵	16、20
トイレ	40、42、44、46
トイレ新築	42、44、46
道路改築	12、18
道路拡幅	10、14、16
道路新設	20
土石流対策	28

### <ナ行>

中庭	38
塗替え	19
法枠	26、30

### <ハ行>

排水管	8
パラペット	8
ピロティ	38
広場	16、32、44
フェリー発着所整備	48
ブロック積	12
ブロック張	50
防犯性	40
防風フェンス	36
歩行動線	38
歩道新設	22
歩道舗装	14、16、20

### <マ行>

待受擁壁	26
木柵	30

### <ヤ行>

屋根	34、40
遊水池	20
遊歩道	22
ユニバーサルデザイン	16、46

### <ラ行>

落石防護柵	12、24、26
落石予防	24
旅客ターミナル	48
緑化舗装	52
緑地	48
連絡橋	34
路肩	18

### <ワ行>

ワークショップ	14、16
渡り廊下	38

